兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究 計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の 方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。 その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	胸膜中皮腫における TROP2 発現、TLS 出現と治療効果や予後因子の検討 [倫理審査受付番号:第 5191 号]
研究責任者氏名	藤本 大智
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2025年11月17日 ~ 2028年 3月 31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名:胸膜中皮腫 / 診療科名等:呼吸器内科
	診断日:西暦 2016 年 2 月 1 日~ 2024 年 2 月 29 日
研究に用いる	■試料等 ■カルテ情報 □アンケート □その他()
試料・情報の種類	取得の方法:■診療の過程で取得 □その他()
研究目的・意義	この研究では、胸膜中皮腫(きょうまくちゅうひしゅ)というがんの患者さんを対象に、「TROP2(トロップツー)」というたんぱく質ががん細胞にどれくらい見られるか、また「TLS」と呼ばれる免疫細胞の集まりががんのまわりにあるかどうかを調べて、治療の効き方や患者さんの経過(治療後どのくらい病気が進まないか、どれくらい生きられたか)との関係を明らかにしようとしています。これらを明らかにすることで、将来の治療方法の開発や、病気の進み方をより正確に予測する手がかりを見つけることに繋がります。
研究の方法	この研究では、2016年2月1日から2024年2月29日までに兵庫医科大学病院で胸膜中皮腫と診断され、薬による治療を受けた方を対象としています。すでに診療の過程で得られている診療記録や保存されている病理検体を用いて、腫瘍に含まれるTROP2というたんぱく質の発現や、腫瘍周囲の免疫細胞の集まり(TLS)の状態を調べます。研究では、これらの患者さんについて、2025年7月31日までに得られた診療情報や治療経過の記録を解析に用います。TROP2、TLSの特徴と治療効果・経過との関係を解析し、将来の治療方針の改善や予後予測に役立てることを目的としています。新たな検査や治療は行わず、すべて個人情報を加工した過去のデータを使用します。

	本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理し
	ます。また当研究では、研究に使用するデータからは患者さんを直接特定でき
個人情報の	る情報を削除しますので、兵庫医科大学病院のスタッフ以外が患者さんを特
取扱い	定することはできません。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究
	に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際
	しても、個人が特定されない形で行います。
	診療科名等:呼吸器内科
本研究に関する	担当者氏名:太田 博章
連絡先	[電話] 0798-45-6596 (日中8:30~17:15)
	[E-mail] <u>hi-oota@hyo-med.ac.jp</u> (上記時間外)